

LED REVOLUTION

LEDフォグバルブ

取扱説明書

この度は、LED REVOLUTIONをお買上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品の機能を充分に活用して頂く為に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。この取扱説明書は必ず大切にお手元に保管して下さい。

目次

■必ずお読み下さい・安全上のご注意	1
■ご使用上のご注意・同梱内容	2
■取り付け作業時の確認事項・取り付け方法①	3
■取り付け方法②	4
■取り付け方法③・アドバイス	5
■トラブルシューティング・アフターサービスについて	6

Bullcon®

販売元 **フジ電機工業株式会社**

本社 〒534-0025 大阪府都島区片町1丁目6番16号
TEL 06-6358-4409 (代) FAX 06-6358-1880
サービスセンター 〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村530
TEL 0795-74-2177 FAX 0795-74-2187

<http://www.fuji-denki.co.jp>

必ずお読み下さい

- 本製品は自動車用フォグランプ専用です。自動車以外に使用しないで下さい。
- 本製品の取り付けは取り付け技術のある販売店で行って下さい。
- バルブ後方のスペースがない場合、LED REVOLUTIONが破損する恐れがありますので十分なスペースがある事を確認してから取り付けを行って下さい。
- ヘッドランプやコーナリングランプへの装着等の責任及び保証は一切負いかねます。
- 一部の車両でバルブ切れなどのモニターが点灯又は点灯しない場合があります。
- 減光システム等、明るさ調整機能装備車には装着出来ません。
- 車両によって一部穴開けなどの加工を必要とする場合があります。
- バンパーの脱着等取り付けに関する費用は弊社では一切責任を負いかねます。
- 誤った取り付け及びご使用による事故等の責任及び金銭的な責任は弊社では一切負いかねます。
- この取扱説明書は保証書が付いております。大切に保管して下さい。
- 適合表に記載されている車種以外は保証の対象外になります。又、車両によっては取り付け出来ない場合があります。(詳細は弊社ホームページをご参照下さい。)
- 取り外したハロゲンバルブは取扱説明書と共に大切に保管して下さい。点検や車検の際に必要となる場合があります。

●必ず簡易接続し点灯確認を行って下さい。(P4 取り付け方法②参照)

本製品は、車種により取り付けスペースや車両側の電気的な特性で装着できない場合があります。車検対応品として製造しておりますが、通常のハロゲンバルブと異なる発光色に見えるため、検査官によってはごく稀に不適合と判断される場合がございます。又、一部の車両のフォグランプと組み合わせた場合光軸調整等が正常に行えない場合は不適合と判断される場合がございます。又、フォグランプユニットの構造により十分に光量が出ない場合があります。この場合、通常のご使用には問題ありませんが、車検の際は一旦ハロゲンバルブに戻して下さい。これに関わるご請求及び付随する全ての請求に対しても弊社では一切お受け出来ませんので予めご了承下さい。

○フォグランプ(前部霧灯)に関する保安基準第33条の項目

平成17年12月31日以前に製造された自動車

- ・照射光線の主光軸は下向きである事。
- ・照射光線の主光軸は自動車の右外側線より右方の地面を照射しないものである事。

平成18年1月1日以降に製造された自動車

- ・前部霧灯の照射光線は他の交通を妨げないものである事。
- 主光軸が上又は右向きとなる場合、LEDバルブの発光面の角度調整を行う(P5 アドバイス参照)又はフォグランプユニットの光軸の調整を行って下さい。

⚠ 安全上のご注意

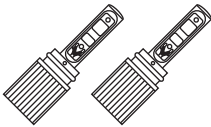
ご使用の前にこの安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他人の方々への危害や損害を未然に防止するために、色々な注意事項を表示しております。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示の内容は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

- 本製品は 12V 専用です。
- 冷却フィン等で怪我をしないように取り扱い(取り付け)には十分ご注意ください。
- 取り付け作業を行う前に、必ず製品に損傷等がないか点検して下さい。損傷等がある場合は取り付けを行わないで下さい。
- 取り付け作業中に損傷等が確認された場合、ただちに作業を中止して下さい。
- レンズや LED REVOLUTION に触れる場合は十分に冷えている事を確認して下さい。熱い状態で触れると火傷する恐れがあります。
- LED 発光部周辺は手を触れない様にして下さい。油分等が付着すると LED REVOLUTION が破損する恐れがあります。
- LED REVOLUTION の点灯中や消灯直後は洗車等の水をかけない様にして下さい。水がつかると LED REVOLUTION が破損する恐れがあります。
- 点灯中の光を直視しないで下さい。直視すると眼が痛くなったり、視力障害の原因になる恐れがあります。
- コネクターの接続は確実に行ってください。接続が不確実の場合、発煙、発火の原因になります。

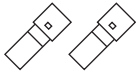
⚠ ご使用上のご注意

- ハロゲンフォグランプはハロゲンバルブを装着することを前提に設計されている為、LED REVOLUTION を装着すると、灯体(車種)によってハロゲンバルブでは出なかった光や影が出ることがあります。
- LED REVOLUTION を装着する事により、他の電装品(ラジオ、カーナビゲーション、コーナーセンサー等)に障害を及ぼす場合があります。
- 球切れ警告灯付き車両の場合、誤作動の原因となる場合があります。
- 点灯、消灯を繰り返すと短寿命や不点灯の原因になりトラブルを引き起こす場合があります。
- LED REVOLUTION を装着する事により光軸が変化する場合がありますので、必ず光軸調整を行って下さい。
- 燃費向上、パワーアップ、アースアップ等のシステム装着のお車は、アースバランスがくずれ、本製品に影響を及ぼし、作動不良を起こす場合があります。
- 本製品を使用中に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止しハロゲンバルブに戻して下さい。
- 停車時の連続点灯はしないで下さい。

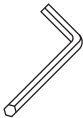
同梱内容



LED フォグバルブ × 2



コネクター × 2



六角レンチ × 1



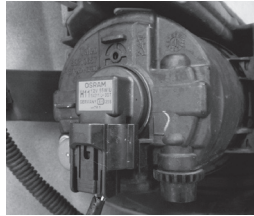
取扱説明書 × 1

取り付け作業時の確認事項

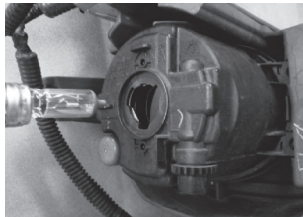
- 取り付け方法及び取り付け画像は一例ですので実際の車両と異なります。**必ず車両側の極性及びコネクターの向き等を確認の上、取り付けを行って下さい。**
 - 発光部周辺は傷付けない様、取り扱いに注意して下さい。
 - フォグランプユニットに LED REVOLUTION を装着する前に必ず点灯確認を行って下さい。
 - 装着の際はサーキットテスターで車両コネクターの極性を確認し、LED REVOLUTION の＋端子（赤線）・－端子（黒線）を付属コネクタに間違えない様に差し込んで下さい。
 - 車両によっては角度調整が必要な場合がありますので付属の六角レンチで角度調整を行って下さい。
 - LED REVOLUTION は向きを確かめてフォグランプユニットに確実に固定して下さい。
 - 全ての作業終了後、点灯確認を行って下さい。
- ※必ずエンジン始動（ハイブリッド車は走行可能状態）でフォグランプスイッチを ON にして下さい。

取り付け方法①

- ①フォグランプバルブを取り外せる状態にします。
- ※車両によってはバンパー等の取り外しが必要になります。



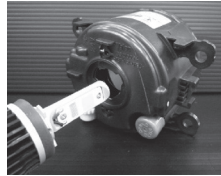
- ②フォグランプバルブのコネクタを取り外し、バルブを取り外します。



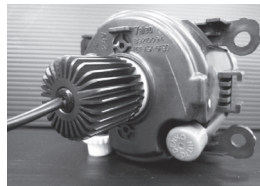
3

取り付け方法③

- ④LED REVOLUTION を差し込み、固定します。固定後は車両コネクタと接続しバンパー等を元に戻して下さい。

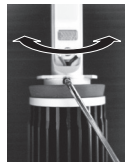
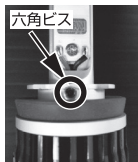


- ※差し込みにくい場合、シリコングリス等を塗布してください。
- ※先にバンパー等を戻してからコネクタを接続する車両がありますのでご注意ください。



アドバイス

付属の六角レンチでビスを緩める事で LED 発光面の角度調整が出来ます。



※品番によってはゴムリングで隠れている場合があります。この場合はゴムリングをずらして下さい。



発光面が上下の場合



発光面が左右の場合

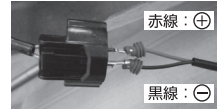
ご注意

- ◎調整の際は LED 発光面を出荷時の状態から 90 度以上回さないで下さい。回し過ぎると線が断線し点灯しなくなります。
- ◎調整後は必ずビスを締め LED 発光面が動かない事を確認し取り付けを行って下さい。

5

取り付け方法②

- ③LED REVOLUTION を車両コネクタに差し込み、点灯テストを行います。
- ※点灯テストの際は LED REVOLUTION に触れない様にして下さい。熱くなり火傷する恐れがありますので十分にご注意下さい。



サーキットテスターで車両コネクターの極性を確認し、
＋側に LED REVOLUTION の赤線、
－側に LED REVOLUTION の黒線になる様にそれぞれの端子を車両コネクタに差し込みます。

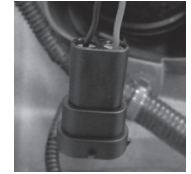
ライティングスイッチを ON にします。点灯しない場合は端子を入れ替えて再度点灯テストを行って下さい。



- ※点灯時に LED REVOLUTION の端子間がショートしない様にご注意下さい。

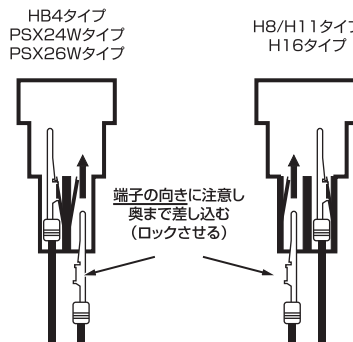
点灯確認後は、一旦端子を取り外し車両コネクタの向きと付属コネクタの向きを合わせます。

確認後、付属コネクタに端子を間違えない様に差し込み、車両コネクタへ接続します。



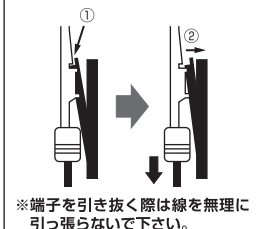
コネクタ端子挿入方法

下記図を参照し間違えない様に奥まで差し込んで下さい。



端子を差し間違えた場合は…

- ①端子とロック部分の隙間にピン抜き等を差し込む
- ②ロック部分を付け根に寄せながら端子を引き抜く



※端子を引き抜く際は線を無理に引っ張らないで下さい。

4

トラブルシューティング

原 因	対処方法
フォグランプスイッチは ON になっていますか？	フォグランプスイッチを ON にして下さい。
LED REVOLUTION の＋・－が逆に接続されていますか？	LED REVOLUTION の端子を差し替えて下さい。
LED REVOLUTION の端子は確実に接続されていますか？	端子がコネクタに確実にロックするまで挿入して下さい。
コネクタは確実に接続されていますか？	コネクタを確実に接続して下さい。

※上記対処方法で動作しない場合は、取り付けを行った販売店で点検をお受け下さい。

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用状態で、万一故障が生じた場合は無償で修理又は交換致します。
- 保証期間内であっても、次の様な場合は有償修理となります。
 - 保証書のご提示が無い場合。
 - 所定事項の未記入及び販売店名の記入、又は捺印が無い場合。
 - 購入日の未記入、又は字句を書き換えられた場合。
 - 製品取扱上の誤り及び使用方法の誤りによる破損、損傷に起因する故障。
 - 誤配線、誤接続等の不注意による破損、損傷に起因する故障。
 - 火災、その他天災地変により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 不当な修理及び改造に起因する故障。
 - 人為的な過失、又は事故により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 故障の原因が本製品以外にある場合。
 - 廉価品の場合。
 - 消耗品品の交換（付属部品等）。
 - その他上記項目に準ずる場合、及び弊社が保証不可能と判断した場合。
- 保証期間終了後は有償修理となります。
- 保証書のご提示があっても修理、点検時の代替、交換は致しかねます。
- 以下の様な場合は一切の保証を致しかねます。
 - ①本製品が原因で生じた付随的損害や傷害。
 - ②本製品の修理、点検、交換時に発生する工賃。
 - ③故障、修理や交換等により車両が使用出来なかった事による損害。（電話代・レンタカー代・レッカー代・宿泊代・交通費等）
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

アフターサービス

- 修理や点検を依頼される場合は、保証書の全てのご項目にご記入の上、故障の内容をお買い上げの販売店にご相談ください。（故障の原因をいち早く特定する為、どの様な症状なのか、いつ頃から等出来るだけ具体的に詳しくお知らせください。）
- 製造・販売が終了した製品については、修理をお受け出来ない場合がありますので予めご了承ください。
- 修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

※本製品の保証期間はご購入からの起算になります。本製品の一部又は全てを交換された場合、保証期間は交換日からの起算にはなりませんので予めご了承ください。

また、購入日記載の書類（レシート、納品書、販売店からの発送メール等）がある場合は保証対象となります。

6